

サステナビリティ調達方針

制定2024年4月1日

当社は日本生命グループの一員としてサステナブルな社会の実現に貢献することを目指しており、お客様から共感と信頼を頂くために、適切に商品・サービスを調達し、お客さまに常に安心・安全をお届けする必要があると考えます。

当社が企業としての社会的責任を果たすためには、ビジネスパートナーの皆様とともに、サプライチェーン全体で持続可能な調達を実践することが必要不可欠であり、この理念を共有化すべく、サステナビリティ調達方針を定めました。

当社は自らこの方針に従って行動するとともに、ビジネスパートナーの皆様にご理解と遵守をお願いし、コミュニケーションの充実に努め、相互信頼に基づく良好なパートナーシップの構築を目指してまいります。

(1) 法令・社会規範の遵守

事業活動において、法令や社会規範を遵守し、お取引先との契約を誠実に履行するとともに、高い倫理観に基づき行動します。

(2) 公正・公平な取引と腐敗防止

公正・公平な取引を推進し、不適切な利益の供与や受領などの腐敗取引には関与しません。

(3) 品質管理

国が定める基準及び当社が独自に要請する品質基準を遵守します。常に商品・サービスの品質向上に努めることで、お客さまの安全と安心を確保し、安定供給に努めます。

(4) 人権の尊重

人権に関する国際規範を支持し、人権を尊重します。また、サプライチェーン上のすべての人々の人権に配慮した事業活動を推進します。

お取引先による人権への負の影響が、当社の事業や、商品・サービスと直接つながっている場合、当社はこれらのパートナーに対しても、人権を尊重し、侵害しないよう求めてまいります。特に「強制労働の禁止」「児童労働の禁止」「非人道的な扱い・ハラスメントの禁止」「多様性の尊重と差別の禁止」「健康保持・増進と労働安全衛生の確保」などの社会課題を重点項目といたします。

(5) 環境への配慮

当社が提供する商品・サービスが環境に与える負荷を最小限に抑えるべく、特に「気候変動への対応」「環境汚染の防止」「資源循環・廃棄物抑制の推進」「水資源への配慮」などの課題改善に向けて努めてまいります。

(6) 情報セキュリティの向上

取引を通じて知り得た秘密情報および個人情報、第三者に漏洩することのないよう適切な情報管理体制と装備を整えます。

(7) 地域社会の課題解決への貢献

地域社会・経済の持続可能な発展を目指し、地域との積極的なコミュニケーションから、良好な関係を築いてまいります。

(8) 反社会的勢力の排除

市民社会の秩序と安全に脅威を与える反社会的勢力とは、取引関係を含めて一切の関係を排除します。

(9) 教育とコミュニケーション

持続可能な調達活動が実践されるよう、全役職員に適切な教育・研修を行います。また、お取引先・調達先をはじめとする皆様との対話を通して、パートナーシップの強化と持続可能な調達の進化・発展を目指してまいります。